社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和08年09月25日

計画の名称	東金市における下水道ストックマネジメントの推進（防災・安全）
計画の期間	令和０４年度　～　令和０８年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	東金市
計画の目標	下水道施設の計画的な点検・老朽化対策を行うことで、持続的な下水道機能を確保し、安心・安全な生活環境を維持する。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	648	A	648	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R４当初）	（R６末）	（R８末）
1	ストックマネジメント計画に基づく調査・点検をした延長を0%から100%へ増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づき、点検・調査済み延長の増加 点検・調査着手済みの管渠延長（㎞）／ストックマネジメント計画の対象管渠延長（㎞）	0%	40%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づく処理場における改築更新した施設の割合を0%から100%へ増加させる。			
	施設の改築更新・長寿命化対策実施済み施設数の増加 改築更新・長寿命化対策完了施設数（箇所）／ストックマネジメント計画の対象施設数（箇所）	0%	30%	100%
3	下水道施設の耐震診断（処理場）実施率を、0%から100%へ増加させる。			
	下水道施設の耐震診断（処理場）実施率の増加 耐震診断（処理場）実施施設数（箇所）／耐震診断（処理場）を実施すべき施設数（箇所）	0%	0%	100%
4	内水浸水想定区域図及びハザードマップの作成区域の割合を0%から100%へ増加させる。			
	内水浸水想定区域図及びハザードマップの作成 内水浸水想定区域図及びハザードマップの作成区域（ha）／内水浸水想定区域図及びハザードマップの作成対象区域（ha）	0%	0%	100%
5	持続可能な下水道事業の実施を図り、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行うため、「ストックマネジメント計画」を策定する。			
	ストックマネジメント計画（第２期）を策定する計画数 達成率（%）＝策定済計画数（個）／策定すべき計画数（個）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000778669

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東金市	直接	東金市	管渠（汚水）	改築	ストックマネジメント計画に基づく点検・調査・改築	管渠点検調査、設計、管渠改築	東金市	■	■	■	■	■	409		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
	A07-002	下水道	一般	東金市	直接	東金市	終末処理場	改築	ストックマネジメント計画に基づく浄化センター改築	建築	東金市	■	■	■	■	■	12		策定済
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
											小計						421		
水道・下水道事業	A07-003	下水道	一般	東金市	直接	東金市	終末処理場	改築	東金市浄化センター耐震化	沈砂池ポンプ棟耐震診断、機械棟耐震診断、実施設計	東金市	■	■	■	■	■	115		策定済
		通常の下水道事業																	
											小計						115		
下水道事業	A07-004	下水道	一般	東金市	直接	東金市	－	－	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図作成、ハザードマップ作成	東金市			■	■		38		－
		内水浸水リスクマネジメント推進事業																	
											小計						38		

案件番号： 0000778669

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）R04	R05	R06	R07	R08	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-005	下水道	一般	東金市	直接	東金市	―	―	ストックマネジメント計画策定	計画策定	東金市				■	■	74		未策定
		下水道ストックマネジメント支援制度																	
											小計						74		
											合計						648		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R04	R05	R06	R07	
配分額（a）	32	12	37	26	
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	
交付額（c=a+b）	32	12	37	26	
前年度からの繰越額（d）	0	17	0	0	
支払済額（e）	8	22	25	26	
翌年度繰越額（f）	17	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	17	0	0	0	
不用額（h = c+d-e-f）	7	7	12	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	75	24.13	32.43	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	設計内容の再検討に期間を要したため未契約繰越となっている。	設計事業費の精査及び入札執行差金のため。	設計事業費の精査及び入札執行差金のため。		

事前評価チェックシート

計画の名称： 東金市における下水道ストックマネジメントの推進（防災・安全）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
①上位計画との整合性　市全体計画及び公共事業計画に沿ったものとなっており、かつ上位計画である九十九里・南房総流域別下水道整備総合計画との整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性	
②上位計画との整合性　下水道ストックマネジメント計画との整合が図られている。	○
I.　目標の妥当性	
③地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）　衛生面等の居住環境の改善及び公共水域の水質保全に寄与している。	○
II.　計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性　指標が明確であり、目標達成に対して客観的に確認することが容易であり、整合性が図られている。	○
II.　計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性　数値的な指標としており明瞭性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性　事業内容が明確であり、目標達成に対して客観的に確認することが容易であり、整合性が図られている。	○
II.　計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　事業実施により、衛生面等の居住環境の改善及び公共水域の水質保全が見込まれ、かつ地域全体の自然環境・生活環境の改善が期待できる。	○
III.　計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）　下水道事業への理解度・期待度が高い。	○
III.　計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発言の確実性）　ストックマネジメント計画を公表し、住民へ周知している。	○

案件番号：0000778669

（参考資料）

計画の名称	東金市における下水道ストックマネジメントの推進（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度　～　令和8年度　（5年間）	交付対象	東金市

